

## 博 修 士 会 会 報

Alumni Bulletin For K.U.Masters and Doctors

2020年7月1日発行

▲簡文館



## ごあいさつ

関西大学博修士会会長 北嶋 弘一

令和2年目の初頭頃から広がった新型コロナウイルスの感染症の拡大によって、世界はもとより日本国内でもパニックに陥り、政府からの緊急事態宣言が発出・延長に伴って経済活動の混乱とともに国民の生活に多大な影響が及んでおり、さらには学生諸君の就職活動に対しても混乱をきたしておりますが、博修士会の皆様には心からのお見舞いを申し上げます。

関西大学博修士会は、1952（昭和27）年の設立以来、本年で創立69年目を迎えます。会員の皆様には、各地ならびに各界においてそれぞれご活躍のこととお慶び申し上げますとともに、本会の活動に対しまして常に心温まるご助言や特別協力金のご寄付など数々のご支援、ご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。

これまでの関西大学大学院修士生の総数は22,000名を超え、校友会組織（約47万名）の中でも大所帯の同窓会の一つとして発展を遂げております。今日の関西大学大学院は、法学、文学、経済学、商学、社会学、総合情報学、理工学、外国語教育学、心理学、社会安全、東アジア文化、ガバナンス、人間健康の13研究科博士課程前期課程と同後期課程および法務、会計、心理学研究科心理臨床学専攻の3専門職学位課程の計16研究科を擁する我が国屈指の大学院に発展、充実しております。

去る3月21日に行われました学位記授与式は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために全体の式典を取りやめ、各研究科に分散して実施されました。550名の修士と

69名の専門職を合わせた619名の修了生および45名の博士の計664名を本会の新たなメンバーとして迎えるとともに、昨年9月期の学位記授与式では30名の修士と9名の専門職の計39名の修了生および11名の博士を迎えました。さらに、4月2日に予定の入学式も中止となりましたが、15研究科705名および昨年の秋学期入学生26名を加えた731名のフレッシュな学生会員を迎え、創立134年目を迎えた母校の学問の中核として発展の一翼を担っていただくことを期待するものであります。

来る8月1日（土）に2020年度関西大学博修士会総会・学術講演会ならびに懇親会を開催する予定です。総会後の学術講演会では2016年6月23日の英国のEU離脱は国際社会に大きな動揺を与え、為替や株価の下落など経済活動にも影響を及ぼし、ポンド暴落によって訪れる経済崩壊度は2008年の世界経済危機よりも深刻だと言われており、「EU」について永年ご研究されている日本EU学会名誉会員（元理事長）で、本会会員である阪南大学名誉教授（元学長）の辰巳浅嗣先生を講師として、「Brexit なぜ、何のために—イギリスおよびEUへの影響」と題して第1学舎4号館「古文書室」においてご講演いただきます。

会員の皆様には、新型コロナウイルス感染症の影響の残る中、何かと大変なことと存じますが、万障お繰り合わせの上でご出席戴き、講師の辰巳浅嗣先生と親しく懇談していただきますようお願い申し上げます。

## 2020年度 総会・学術講演会・懇親会のご案内

**日時**：2020年8月1日（土） 12：30より受付開始  
**場所**：関西大学千里山キャンパス：  
 第1学舎4号館2階：古文書実習室（あすかの庭から）  
**内容**：**第1部：総会**  
 13：00～14：30 古文書実習室  
**第2部：学術講演会**  
 14：30～15：30 古文書実習室  
 演 題：「Brexitなぜ、何のために—イギリスおよびEUへの影響」  
 講 師：辰巳 浅嗣（たつみ あさつぐ）先生  
 （阪南大学名誉教授（元学長）  
 （日本EU学会名誉会員（元理事長））  
**第3部：懇親会**  
 新型コロナウイルス対策のため中止  
**総会・講演会参加者**：会員+会員の紹介者に限定（事前申込制）  
**総会・講演会会費**：今年度は参加費無料、できれば特別協力金をお願い致します。

**お願い**：ご出席の方は、7月25日（土）までに、e-mail 又は QRコードでお申し込み下さい。（スマホ、ガラケー両方可）マスクの着用もお願いします。

■郵便振替：00900-2-68733  
 関西大学博修士会：  
 通信欄に「特別協力金」など  
 ご記入下さい。  
 ■問合せ先：博修士会総務部  
 ■FAX：075-331-6647  
 博修士会総務部；宛  
 ■e-mail：kandaimd@muse.ocn.ne.jp  
 （総務部：中原 宛）



阪南大学名誉教授（元学長）  
 日本EU学会名誉会員  
 （元理事長）  
 辰巳 浅嗣 先生

■はがき：〒610-1102  
 京都市西京区御陵大枝山町6-14-6  
 博修士会総務部長：中原住雄



# 会員からのメッセージ

## 論文博士を取得して



**明尾 圭造**  
(2020 博 東アジア文化研究科)

思えば、中谷伸生教授（東アジア文化研究科）に「今年こそ論文博士を」と重ねてお声掛けいただかなければ準備はおろか提出も覚束なかったろう。学芸員時代から大学で教鞭をとるようになった今日まで、変わらぬご教導（大阪画壇）を賜っている中谷先生から繰り返し博士号を取るようにと勧めて頂いていたが、論文に纏めることを逡巡してきた。なぜなら、断片的な研究蓄積はあるものの、自らが思い描く博士像には程遠いと思っていたからだ。

躊躇う私に「学会論文だけが研究ではない。展覧会図録や博物館紀要、更には雑誌、新聞記事に至るまで君が携わった全ての事象が論文博士の対象になるのだ」との指標を頂き、漸く博士論文に着手する決心がついた。

とは言え、過去の論考や雑誌、新聞記事を集約整理するのは大変な作業であった。研究データも多岐に渡り、手稿、FP・MOディスク、CD、USB、新聞記事のコピーなど様々な媒体を前にして、約30年に及ぶ学業生活は、改めて凄まじいほどの記憶媒体の変動があったことを思い知らされた。提出を終えた今、最後は手書き原稿が最も信用に足ると思ったのは誠に皮肉なことではあったが。

今回、東アジア文化研究科（文化交渉学）で学位（「日本近世近代地域資産の学際的研究―地域・大学博物館での実践を中心に―」）を授与されたが、元々は本学文学部Ⅱ部史学地理学科に入学し、さらに進学した文学研究科日本史学専攻博士課程前期課程で文学修士（「近世後期朱子学派の教育活動～菅茶山を中心として～」平成元年）を授与されている。学部大学院を通じて指導して頂いたのは有坂隆道、津田秀夫教授で、特に有坂先生には物心両面のお導きをいただいた。縁があって、芦屋市立美術博物館の学芸員となっ

て20年弱、まがりなりにも地域研究に努めて来られたのも自治体史の権威であられた有坂先生の薫陶の賜物と言えよう。その後、阪神淡路大震災に伴う変革の中で、指定管理問題に揺れた前職から、商業史博物館を擁する大阪商業大学に職を得た。奇しくも出身地において、学芸業務に加えて教務に携わりながら地域文化研究を継続できる幸せに感謝している。

博士論文は、日本における地域資産の活用事例について、地域・大学博物館活動を通して得た課題を紹介し、かつ検討を加えたものである。その中で、文化資産の活用拠点と言える地域博物館が決して十全な状態ではないこと。また、勤務地における住民との触れ合いのなかで気付いた地域特性や、収蔵資料を中心とした自主企画にこそ学芸員としての使命があることを報告した。一方で、知られざる文化資産として大阪画壇が内包する可能性について摂河泉をまたいだ広域での調査や、美術史に留まらない歴史・文学・流通経済など新たな研究手法が必要であることを提唱した。

今後は、地域文化を過去の研究対象とするのではなく現在に結節する資産として如何に活用し得るか、大阪画壇を中心に論考を進めたいと思っている。もとより多くの先達の教導によりここまで進んで来られた学恩を感じつつ。

## 学びとキャリアの スパイラルアップ



**大淵 木綿子**  
(2020 修 ガバナンス研究科)

この度関西大学の職員研修の制度を活用してガバナンス研究科前期課程での学びのチャンスをいただきました。志望したきっかけは、国際部への人事異動により海外のパートナーとの交流が圧倒的に増えたことです。海外のネットワーキングイベントで出会う担当者は、みなプロフェッショナルとしてのプライドとキャ

リアを備え、自分の考えを持ち、どんどん新しい提案を発信しています。その担当者に関西大学をパートナーとして選んでもらうためにはどうしたらいいか。どうやったら相手に印象を残せるか。自分の考えや発言が「関西大学」の考えとして相手に受け止められ、印象を左右してしまうこと、さらには「日本の大学」としての意見や考えととらえられることに責任を感じるようになり、自分に足りないものを補填していく一つの手段として大学院での学びを志しました。

2年間の学びを通して最も意識したことは、自分のキャリアアップに必要なものは何か、いわゆる「社会人教育のニーズ」なるものを当事者として分析し、枠にとらわれたカリキュラムだけでなく、他研究科提供の科目についても必要なものは積極的に取り入れました。自分のニーズに最適化したカリキュラムを組み立てることができること。これこそ、総合大学である関西大学の魅力であると実感できました。英語が堪能な留学生とともに受講した英語でのプレゼンテーションやディスカッションなどスキル系の科目履修や、国際関係論など今まで自分が苦手意識の強かった分野にも取り組み、世界情勢へのアンテナの張り方も学ぶことができました。今はスマホ一つあれば、さまざまな情

報にアクセスできます。そのあふれる情報の中から、自分の興味や関心のキーワードを見つけることで、それはたちまち自分にとって価値のある情報に格上げされます。そして、いったん興味の扉が開くと、次から次へと学びへの意欲が連鎖となって、自発的な学びを楽しめるようになります。図書館に行って手に取る本の種別が変わり、SNSでフォローするコンテンツが変わり、ネットでアクセスするサイトが変わってくるのを実感し、プレッシャーを感じていたはずの海外の担当者との会話も、いつのまにか楽しめるようになっていました。これこそ、学びとキャリアの理想的なスパイラルアップではないでしょうか。

この2年間は、自分の興味や適性を探すための道のりであり、ここからさらに自分の専門性を高め、自分ならではの仕事へのアプローチや自己実現のスキームを探ることが、次の自分の課題だととらえています。もう一つの課題は、この学びのチャンスと隣り合わせにある職場環境の値打ちを、次の世代にもつないでいくことです。自発的な学びを自ら楽しめる職員が、これからの教育をデザインする力を備えれば、それこそ時代のニーズにあった魅力ある社会人教育のサプライヤーになる一番の近道ではないかと期待しています。

### 博修士会からのお願い

郵便振替 00900-2-68733 関西大学博修士会

特別協力金のご協力をいただきました会員の皆様にお礼申し上げます。会の財政が逼迫しておりますので、本年度も引き続きご協力をお願いいたします。1口1,000円、できれば2口以上お願いいたします。また、終身会費15,000円を未納の方は、納入をお願いいたします。

### 特別協力金納入者名簿 (五十音順、敬称略) (2019年4月1日～2020年3月31日)

青山 達貴	天井 一夫	網本 浩幸	飯田 幸雄	今村 隆
岩井 治夫	上西 真	江川 承和	岡本 哲和	緒方正則
小田 廣和	笠原 俊幸	加藤 正利	川西 進	岸田典久
北川 勝彦	北嶋 弘一	木村 昌司	桑田 順一	後藤安子
小林 和子	竿田 嗣夫	佐々木 保幸	笹倉 淳史	早苗良雄
鹿田 幸治	篠塚 義弘	杉本 隆史	高村 高良	辰巳衛治
辰巳 浅嗣	綱木 寛	椿 信二	富田 好久	中橋久史
中原 住雄	錦織 利治	羽間 弘	羽生 和子	東村高良
飛田 篤	平野 裕	深谷 潤一	藤井 昭三	古橋秀章
牧 真司	松田 充弘	松本 始	真部 和義	真野寛康
水野 一郎	明神 信夫	村岡 治	村山 恵美子	柳沢民紀
山本 秀樹	山本 善章	山元 哲朗	横田 伸敬	和田葉子

# 大学院ニュース

Graduate School News



## 未来に向けた心理専門職の 大学院教育を目指して

関西大学大学院心理学研究科心理臨床学専攻長 岡田 弘司

この10年の間に日本では、精神疾患が、がんや糖尿病などと並んで5大疾患に挙げられるようになり、ストレスフルな現代社会で、国民がどのようにしてメンタルヘルスの維持・増進を図りながら社会貢献を果たしていくのが国家的課題になっています。国は様々な施策を講じる中で、2015年に心理専門職を国家資格として定める「公認心理師法」を制定しました。2017年の法施行を受け、2018年9月には第1回目の国家試験が行われ、2019年には心理専門職として公認心理師が誕生しました。

国民からの負託を受けた公認心理師には、精神疾患等を持つクライアントへのカウンセリングあるいは心理的アセスメントを行うだけでなく、国民全体の心の健康の保持、増進に貢献する役割も期待されています。心の病を未然に防ぐ一次予防、心身の不調に早く気づき早期に対応する二次予防、職場復帰を果たし再発を防ぐ三次予防などの観点から、さまざまなフェーズに応じた役割を科学的根拠に基づいて確実に果たすことが求められます。またこれらのアプローチの効果についても検証し、国民に説明責任を果たしていかなければなりません。公認心理師としていい働きをするためには、心理臨床の専門技能はもとより、研究能力、開発能力、教育力などをこれまで以上に養う必要があります。

かねてより関西大学では、関西に誇る伝統校として心理専門職の養成にあたり、多くの修了生が医療、教育、産業、公的機関など第一線の様々な臨床現場で活躍してきました。本学心理学研究科では2020年度に臨床心理専門職大学院の募集停止を行い、博士課程前期課程として心理臨床学専攻を設置することになりました。新専攻では専門職大学院で培った専門技能を教授するためのノウハウを活かしながら、研究者、科学者としての素養を高め、社会的使命を十分に全うできる専門家を養成したいと考えています。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、ソーシャルディスタンスが求められる厳しい状況になっています。カウンセリングなど心理支援のベースは、クライアントの方々と豊かなコミュニケーションをとり情緒的なつながりを持ってサポートすることにあります。今般、社会不安が渦まき一方で、本来のスタイルを講じられないことにもどかしさと非力さを感じます。今後、社会がどのような方向に進むのか、はなはだ不透明ではありますが、時代や社会のニーズに合った専門性の構築とこれらの教授にあたりたいと考えておりますので、どうか博修士会の先生方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 先輩から

## 末政義信先生を偲ぶ

阪南大学経営情報学部 教授 吉城 唯史 (2002 博 商学研究科)

私が関西大学大学院商学研究科に入学したのは1994年の4月のことであった。所属ゼミは原価計算・管理会計がご専門の末政義信先生のゼミである。学部時代は学園祭実行委員（商祭）に所属しており、学業そっちのけで学園祭の企画・運営に力を入れた。そのため、大学院に入ってから簿記等の基本的なことを十分に理解しておらず、特に修士1年目はずいぶん苦勞したものである。

大学院の授業では驚きの連続であった。まずは、同級生の会計学に関する知識が私よりもはるかに上で、また意識も非常に高いものであったことに驚かされた。同級生と先輩の多くが公認会計士あるいは税理士志望で、すでにながりのレベルに達していた。次に、ご高齢の先生方が多く、授業の雰囲気がとても自由であったことにも驚いた。専門的なお話はそっちのけで、学会の裏話、ご自身の趣味、あるいは家族のこと等、雑談に興じる先生方が少なからずいらっしゃった。その話がまた面白いのである。なかでも印象的なのは、つまらない発表をすると居眠りをする先生がいたことである。大学院に入るまでは、居眠りをするのは学生だと決め込んでいたが、必ずしもそうではないのである。もちろんその先生は、内容のある発表をするときしっかりと対応されていた。自分の発表で居眠りされたらどうしようと恐怖に怯えたことが思い出される。今思えば、どれもこれも古き良き大学院の牧歌的

な空気であったように思う。

最後の驚きは、ゼミでご指導いただいた末政義信先生がとてつもない人格者であったことである。末政先生には修士時代の2年間だけでなく、博士課程に入ってから、そして大学教員になってからもご指導をいただいたのだが、その間、末政先生に叱責されたことは一度もない。本来ならば叱責される場面でも、いつも優しい笑顔でアドバイスをしていただけただけには本当に驚いている。そして心より感謝している。研究会や学会での発表には必ず出席されて、笑顔で、そして常に頷きながら発表内容を聞いていただいたことには大いに助けられたものである。また数多くのお酒の席を、時には奥様も伴われて、ご一緒させていただいたことも良き思い出として記憶に残る。あの優しい笑顔と口調そして人への接し方は大いに見習うべきものである。もう一人の恩師である水野一郎先生とのご縁を作っていただいたのも末政先生である。

その末政義信先生が、2020年1月29日に永眠された。92歳であった。偉大な会計学者であると同時に人格者であった末政先生が亡くなられたことには少なからず衝撃を受けた。末政先生から受けたご指導、そしてそのお人柄は私の記憶から生涯消えることはないであろう。心よりご冥福を祈るばかりである。

# 総会議案書

## 〈第1号議案書〉

### 2019年度事業報告

2019年4月 1日から  
2020年3月31日まで

#### [1] 総会に関する事項

2019年度 総会・学術講演会・懇親会  
開催日時：2019年7月27日(土) 13:00～  
開催場所：関西大学千里山キャンパス千里山東体育館・  
ミーティングルーム

来賓：矢野 秀利 学校法人関西大学 専務理事  
前田 裕 関西大学 副学長(国際部長)  
玉置 栄一 関西大学校友会 副会長  
小谷 寛子 女子秀麗会 会長

#### ◇第1部 総会 13:00～14:00：ミーティングルーム

- (1) 2018年度事業報告
- (2) 2018年度収支決算および監査報告
- (3) 2019年度一般会計収支予算案

#### ◇第2部 学術講演会 14:00～15:00：ミーティングルーム

演題：「関西大学における国際化の取り組み」  
講師：前田 裕 関西大学 副学長(国際部長)  
(関西大学システム理工学部教授)

#### ◇第3部 懇親会 15:10～17:00：凜風館2階生協食堂内

#### [2] 役員会に関する事項

##### ◇理事会

- ・2019年4月6日(土) 12:00～  
新関西大学会館南棟4階 チルコ  
(2019年度総会・学術講演会・会報発行計画・決算・予算の件、  
その他)

##### ◇常任理事会

- ・2020年2月22日(土) 14:00～  
関西大学校友会父母会館 2階会議室  
(修士記授与式、入会案内・入会受付手続き・記念写真撮影に  
関する件、2020年度総会・学術講演会・会報発行計画、会計  
中間報告等)

##### ◇その他

- (1) 2019年4月2日(火)
  - ・大学院入学式に出席(千里山中央体育館)(会長コーナ)学  
生会員への勧誘資料配布(総務部・広報部・財務部・事業部)
- (2) 2019年4月7日(日)
  - ・2019スプリングフェスティバル(千里山キャンパス)に参  
加(会長コーナ)
- (3) 2019年6月8日(土)
  - ・校友会第113回定時代議員会(関西大学100周年記念会館)  
に出席(会長コーナ・財務部・総務部)
- (4) 2019年7月1日(月)
  - ・「会報2019年号」を編集・発行(広報部)
- (5) 2019年7月6日(土)
  - ・全国組織代表者会議(関西大学100周年記念会館)に出席  
(会長コーナ)
- (6) 2019年9月29日(日)
  - ・関西大学フェスティバル in 中国(広島コンベンションホー  
ル)に出席(会長コーナ)
- (7) 2019年10月13日(日)
  - ・2019年度校友会総会(関西大学BIGホール100)に出席  
(全部署)
- (8) 2020年1月15日(水)
  - ・校友会新年互礼会(大阪新阪急ホテル)に出席(会長コーナ)
- (9) 2020年3月21日(土)
  - ・大学院学位(修士・専門職)記授与式(式典中止)

- ・新会員の入会勧誘資料配布

(総務部⇒学長課に取りまとめてもらう)

- ・記念写真撮影

(中止)

(10) 2020年3月28日(土)

- ・第114回定時代議員会(中止)

(第115回へ引継ぎ、一部書面決議)

## 〈第2号議案書〉

### 2019年度収支決算報告書

#### 一般会計収支決算書

自 2019年4月 1日  
至 2020年3月31日

#### (収入の部)

(単位：円)

項目	予算額	実行額	差引差額
経常収入	830,100	790,002	40,098
1. 会費収入	300,000	269,000	31,000
① 正会員入会金収入	60,000	45,000	15,000
② 院生会員入会金収入	240,000	224,000	16,000
2. 事業収入	180,000	65,000	115,000
① 総会会費収入	150,000	65,000	85,000
② 広告料収入	30,000	0	30,000
3. 雑収入等	50,100	65,002	▲14,902
① 雑収入	50,000	65,000	▲15,000
② 受取利息	100	2	98
4. 特別協力金等	300,000	391,000	▲91,000
特別協力金収入	300,000	391,000	▲91,000
前期繰越金	662,524	662,524	0
合計	1,492,624	1,452,526	40,098

#### (支出の部)

(単位：円)

項目	予算額	実行額	差引差額
経常支出	1,143,000	885,808	257,192
1. 一般管理費	223,000	78,766	144,234
① 通信費	50,000	29,762	20,238
② 事務用消耗品費	80,000	16,340	63,660
③ 支払手数料	13,000	17,654	▲4,654
④ 雑費	80,000	15,010	64,990
2. 会議費	280,000	135,102	144,898
① 総会費	200,000	110,000	90,000
② 諸会議費	80,000	25,102	54,898
3. 事業費	640,000	671,940	▲31,940
① 印刷費	500,000	631,260	▲131,260
② 修士記授与記念写真費	100,000	40,680	59,320
③ 記念品費	40,000	0	40,000
予備支出	30,000	0	30,000
予備費	30,000	0	30,000
当期支出合計	1,173,000	885,808	287,192
次期繰越金	319,624	566,718	▲247,094
合計	1,492,624	1,452,526	40,098

# 総会議案書

## 特別会計収支決算書

### 奨学金特別基金

自 2019年4月 1日  
至 2020年3月31日

(単位：円)

収入の部	金額	支出の部	金額
前期繰越金	1,204,967	次期繰越金	1,204,979
受取利息	12		
合計	1,204,979	合計	1,204,979

### 名簿特別勘定

自 2019年4月 1日  
至 2020年3月31日

(単位：円)

収入の部	金額	支出の部	金額
前期繰越金	853,578	次期繰越金	853,586
一般会計より入金	0		
受取利息	8		
合計	853,586	合計	853,586

## 財産目録

2020年3月31日現在

(資産の部)

(単位：円)

科目	摘要	金額
普通預金	一般会計収支(りそな/難波)	187,387
振替貯金	一般会計収支(ゆうちょ/大阪事務センター)	370,390
通常貯金	一般会計収支(ゆうちょ/大阪事務センター)	8,941
小計		566,718
普通預金	特別会計 奨学金特別基金用(りそな/難波)	1,204,979
普通預金	特別会計 名簿特別勘定用(りそな/難波)	853,586
合計		2,625,283

(負債及び正味財産の部)

(単位：円)

科目	摘要	金額
正味財産	次期繰越金	2,625,283
合計		2,625,283

## 監査報告書

関西大学博修士会  
会長 北嶋 弘一殿

私たちは、2019年4月1日から2020年3月31日に至る一般会計収支決算書、奨学金特別基金および名簿特別勘定の特別会計収支決算書、ならびに財産目録について監査を実施いたしました。

監査の結果、上記決算書類は、適正なものであることを認めます。

2020年4月21日

監事 澤 勲   
監事 竿田 嗣夫   
監事 水野 一郎 

## 〈第3号議案書〉

### 2020年度 一般会計収支予算(案)

自 2020年4月 1日  
至 2021年3月31日

(収入の部)

(単位：円)

項目	予算額	摘要
経常収入	830,100	
1. 会費収入	300,000	
① 正会員入会金収入	60,000	正会員入会見込 15,000円×4人
② 院生会員入会金収入	240,000	院生会員入会見込 12,000円×20人
2. 事業収入	180,000	
① 総会会費収入	150,000	総会出席見込 5,000円×30人
② 広告料収入	30,000	広告掲載見込 10,000円×3件
3. 雑収入等	50,100	
① 雑収入	50,000	お土産料、記念写真代他
② 受取利息	100	預金利息等
4. 特別協力金等	300,000	
特別協力金収入	300,000	
前期繰越金	566,718	
合計	1,396,818	

(支出の部)

(単位：円)

項目	予算額	摘要
経常支出	1,143,000	
1. 一般管理費	223,000	
① 通信費	50,000	総会、役員会案内発送費
② 事務用消耗品費	80,000	文房具、事務用品費
③ 支払手数料	13,000	振込、振替送金手数料
④ 雑費	80,000	
2. 会議費	280,000	
① 総会費	200,000	懇親会費
② 諸会議費	80,000	役員会会議費等
3. 事業費	640,000	
① 印刷費	500,000	会報、総会案内状印刷費
② 修士記授与記念写真費	100,000	
③ 記念品費	40,000	
予備支出	30,000	
予備費	30,000	
当期支出合計	1,173,000	
次期繰越金	223,818	
合計	1,396,818	

\* 予備費の支出は、役員会の承認を得るものとする。

## 〈第4号議案書〉

役員改選

## 〈第5号議案書〉

会則改正・文言修正

## 〈第6号議案書〉

その他

## 2019年度第67回博修士会 総会・学術講演会(報告)

令和となって最初の総会は、7月27日(土)13時から関西大学千里山キャンパスの千里山東体育館ミーティングルームで行われた。当日、矢野秀利常務理事、前田裕システム理工学部教授・副学長・国際部長、玉置栄一校友会副会長、小谷寛子女子秀麗会会長が来賓として出席された。

総会では、物故者に黙とうを捧げ、学歌を斉唱した後、来賓の方々からご挨拶を頂戴した。その後、総会の議事に移り、会則に則って議長の北嶋会長、副議長の明神会長代理の下で、2018年度の事業報告と収支決算報告について審議され、全会一致で了承された。また、2019年度の予算案についても全会一致で承認された。

14時からは、学術講演会に移り、関西大学副学長・国際部長を務められている前田裕教授から「関西大学の国際化の取り組み」について講演していただいた。関西大学では、国内外の社会的要請や高等教育の在り方、大学間競争等がかんがみ、大学教育の「国際化」を推進している。その取り組みは「TRIPLE I 構想」や「KUGF(次世代グローバルフロンティアプログラム)」に集約され、また、各学部でも独自の留学プログラムが展開されている。最近では、留学生就職促進事業にかかわるSUCCESS-OSAKA事業と同居環境・就職支援事業にかかわるCARES事業にも主導的に関与し、学内では



第67回博修士会総会



前田先生

COIL(Collaborative Online International Learning)型授業をいっそう発展させ、グローバル・キャリアマインドを培うCOIL Plusプログラムを進展させている。前田先生は以上のような関西大学の国際化にかかわる制度や現状等について講演されたが、留学生のケアや今後の方向性についても言及され、参加者一同、関西大学の国際化の全体像を認識することができた。

講演後、凜風館内2階ダイニングホール・ディノアにおいて懇親会を開催した。天井一夫名誉会長の乾杯ご発声の後、参加者間で歓談の機会を得た。最後は後藤安子氏に訓話を賜り、懇親の催しを終えた。(博修士会 広報部)

## 664名の新博修士の誕生 705名の新入生を迎える

会報表紙の北嶋会長の挨拶にありましたように、2020年の初頭から新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、3月21日開催予定の学位記授与式及び4月2日の大学院入学式の全体での式典を中止せざるを得ませんでした。664名の修了生と705名の新入生の方々の努力の結果である式典を催すことができなかったことは、博修士会としても残念でなりません。

芝井学長は、関西大学Webページの学長室コーナー(芝井の目)で修了生には「修士、専門職学位、博士の学位を授与される皆さんに」と新入生には「大学院入学生のみなさんへ」と題して学長式辞を掲載しています。それぞれ「人間は出会いと対話で成長する」と人との出会いの大切さを、「難

が卵から生まれ出ようとするとき」を例に新入生の成長を楽しむにしていることを祝意とともに伝えている。

(博修士会 広報部)

### 事務局便り

博修士会への連絡をスマホやパソコンから手軽に行えるように、2次元バーコード(QR-Code)を作成し、学位記授与式と入学式に会報とともに配付いたしました。ご活用ください。

なお、連絡用2次元バーコードは卒業生用と院生用の2種類あります。



(卒業生用)



(院生用)

お知らせ!

関西大学博修士会

検索



ホームページも見てください!

[www2.kandai-koyukai.com/al/kandai-md/](http://www2.kandai-koyukai.com/al/kandai-md/)

博修士会会報 2020年号

2020年7月1日 発行

発行人 北嶋 弘一 編集人 篠塚 義弘

発行所 関西大学博修士会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35  
関西大学校友会事務局気付